

ワンポイント アドバイス!

身の回りの動作を容易にする

手足が麻痺したり、関節が固くなったりすると、日常生活において身の回りの動作が難しくなることがあります。今回は、動作を容易に自分で行えるよう工夫された道具（自助具）をご紹介します。

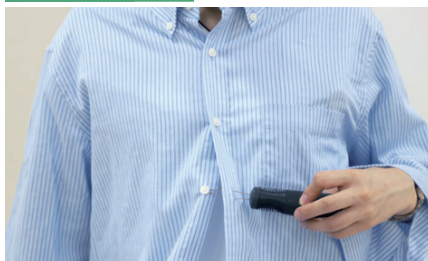
整容



片手用爪切り

どちらか一方の手が爪切りを操作するのが難しいときに使用します。

更衣



ボタンエイド

ボタンがつかめない、つかめるが穴に通せないときに使用します。

入浴



長柄ブラシ

背中や足元に手が届きにくくうまく洗えないときに使用します。

自助具は市販品もありますが、作業療法士が一人ひとりに合わせて製作や調整をすることができます。また、自助具を使用してリハビリを行い、身の回りの動作がご自分でできるようにアドバイスや援助を行っています。ぜひ、作業療法士にご相談ください。



作業療法士

参考サイト：福岡県作業療法協会「自助具のご紹介」